

和歌山病院での実習を終えて



中井 真衣

和歌山病院での二日間の実習は非常に充実したものでした。実習のほとんどは病院長の南方先生と副院長の駿田先生の講義でした。南方先生の講義では X 線の読影を基礎の原理から教えていただき、非常にわかりやすく面白い講義でした。生徒に質問して考えさせるスタイルの講義は刺激的で、自分が今まで理解していなかったことを思い知らされるばかりでした。駿田先生の講義も双方向型で、結核について基礎から臨床的なことまでわかりやすく教えていただきました。

また、私は和歌山病院の中に入るのは初めてだったのですが、新病棟は清潔感があり働きやすそうな環境でした。医大にはない結核病棟の見学など貴重な経験をさせていただきました。

実習や講義以外でも病院長、副院長をはじめ秘書さんやスタッフの方々皆さんがとても親切で、病院全体の雰囲気が温かかったです。

学んだことを生かしてこれからも精進し、いい医者になろうと思います。最後になりましたが、このような貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。